

議会のあり方調査特別委員会 広報検討分科会 記録

開 会 年 月 日	令和2年1月17日
開 会 時 刻	午前 9時59分
閉 会 時 刻	午前11時13分
出 席 委 員 名	◎浜口 和久 ○吉井 詩子 宮崎 誠
	久保 真 北村 勝 鈴木 豊司
	岡田 善行 品川 幸久 小山 敏
欠 席 委 員 名	—
署 名 者	—
担 当 書 記	野村 格也
協 議 案 件	1 いせ市議会だより第58号の編集について
	(1) 表紙の題字について
	(2) 掲載内容について
	2 その他
説 明 者	倉井調査係長、野村主事

会議の概要

浜口会長が開会を宣告し、直ちに会議に入り、「いせ市議会だより第58号の編集について」を議題として協議し、第3稿の出稿に向けて意見が交わされ、今後の編集記事の校正については正副会長に一任することとし、分科会を閉会した。

次に、事務局から、現在伊勢市では、試験的にタブレット端末を使ったペーパーレス化を行っている事例が紹介され、今後さらに伊勢市がペーパーレス化を進めるにあたり、議会のICT化の現状がどうなっているかについて聞き取りがあったとの報告があり、当分科会委員間で議論がなされ、最後に会長から、これからの検討課題として各委員共通認識を持って、まとめておいてもらいたいとの発言があり、分科会を終了した。

なお、詳細は次のとおり。

協議の内容

1 いせ市議会だより第58号の編集について

(1) 表紙の題字について

今年度題字を募集した4校のうち、厚生小学校(令和2年5月1日号)、神社小学校(令和2年9月1日号)については、年度が変わると小学6年生が卒業してしまうこともあるので、この2校は翌年度の発行となるが、あらかじめ本日採用作品を決定した。

(2) 掲載記事について

主に議員の一般質問欄について、各委員からさまざまな意見が出され、修正が必要な箇所は各議員と調整することとなった。その他の編集記事については、事務局説明のとおり了承され、今後の字句の精査や校正については正副会長に一任された。

2 その他

事務局から、現在伊勢市では情報政策課を中心に、試験的にタブレット端末を使ったペーパーレス化を行っている事例が紹介され、今後さらに伊勢市がペーパーレス化を進めるにあたり、議会のICT化の現状がどうなっているかについて聞き取りがあったとの報告があった。そして、伊勢市議会(当分科会)では、タブレット導入に関してはメリットもあるが経費面でのデメリットもあり、費用対効果等を踏まえ、まずは現状各自が持っているスマートフォンの活用等できることから実施していくこととなっており、現在その運用を行っていることを伝えたとのことであった。

このことを受けて、当分科会委員間で議論がなされた。伊勢市議会のICT化については、以前から当分科会内でも推進していくということで意思統一はできている。タブレット導入には費用対効果も含め、メリット・デメリットがあるので、できることからやっており、できることを少しずつでもふやしていく。マニュアルの作成、インフラ整備等、事前にやるべきことは多いが、一つ一つ問題を洗い出して解決しておくことが大切である。今回のように伊勢市がやっていることの情報共有は今後でもいい、議会と伊勢市の共通認識は重要である等の意見が出された。

最後に会長から、これからの検討課題として各委員共通認識を持っておいて、まとめておいてもらいたいとの発言があり、分科会を終了した。

上記署名する。

令和2年1月17日

会 長